

平成14年度「防災の日」総合防災訓練について

8月30日から9月5日までの「防災週間」の期間には、全国各地で防災に関する各種の行事が実施され、政府においても、その主たる行事として9月1日（日）の「防災の日」に総合防災訓練を実施する。

1 政府における総合防災訓練

東海地震の地震防災対策強化地域の見直し、総理大臣新官邸の運用開始等を踏まえ、各防災関係機関相互の連携及び防災対応力の向上を重点に以下のとおり実施する。

(1) 東海地震対応訓練

ア 訓練の想定

- ・ 判定会招集連絡報： 8月30日（金） 15時00分
- ・ 警戒宣言の発表： 9月1日（日） 8時25分
- ・ 地震発生想定日時： 9月2日（月） 9時30分
（警戒宣言発表後1日経過想定、訓練は9月1日に実施）
- ・ 震源地： 東海地震の予想震源域内
- ・ 地震規模： マグニチュード8.0

イ 政府本部運営訓練

- ・ 総理大臣官邸において、内閣総理大臣をはじめ全閣僚が参加して訓練を実施する。
- ・ 地震発生前の関係閣僚会議、地震予知情報の報告、警戒宣言、地震災害警戒本部会議から地震発生後の緊急災害対策本部会議までの一連の訓練を実施する。
- ・ 官邸危機管理センターにおいて、地震発生前後を対象とした事務局運営訓練を実施する。
- ・ 政府本部と静岡県地震災害警戒本部（静岡県庁）及び愛知県地震災害警戒本部（愛知県庁）との間において、テレビ会議を実施する。

ウ 現地訓練（静岡県及び愛知県で実施）

- ・ 静岡県地震災害警戒本部（静岡県庁）に、内閣府副大臣以下の政府担当官を派遣し、現地連絡調整会議を実施する。
- ・ 静岡県現地訓練会場（御前崎町「マリンパーク御前崎」）に、内閣府副大臣、総務副大臣以下の政府調査団を派遣する。
- ・ 愛知県地震災害警戒本部（愛知県庁）に内閣府大臣政務官以下の政府担当官を派遣する。
- ・ 愛知県現地訓練会場（蒲郡市浜町「蒲郡埠頭」）に、内閣府大臣政務官、総務大臣政務官以下の政府調査団を派遣する。
- ・ 中央防災無線網を活用した現地映像の情報伝達訓練を実施する。

(2) 南関東地域直下の地震対応訓練

ア 訓練の想定

- ・ 地震発生日時： 9月1日（日） 9時30分
- ・ 震源地： 千葉県北西部柏市
- ・ 規模： マグニチュード7.2

イ 現地訓練（千葉県柏市「千葉県立柏の葉公園」で実施）

- ・ 七都県市合同防災訓練の現地会場となる千葉県柏市に、内閣総理大臣を団長とする政府調査団を派遣する。
- ・ 中央防災無線網を活用した現地映像の情報伝達訓練を実施する。

ウ 政府本部事務局運営訓練

合同庁舎5号館において、関係省庁及び関係地方公共団体と連携し、地震防災情報システムを活用した広域医療搬送活動アクションプランに係る事務局運営訓練を実施する。

2 訓練の場所

(1) 東海地震対応訓練

ア	判定会招集	-----	気象庁
イ	関係閣僚会議	-----	官邸
ウ	地震予知情報の報告	-----	官邸
エ	警戒宣言の発表	-----	官邸
オ	地震災害警戒本部会議	-----	官邸
カ	緊急災害対策本部会議	-----	官邸
キ	事務局の活動	-----	官邸危機管理センター（非公開）

(2) 南関東地域直下の地震対応訓練

事務局の活動 ----- 合同庁舎第5号館(3階)

3 各地における防災訓練

全国において、各地域の実情に応じ、地震等による大規模災害を想定した訓練を、国の関係機関、事業者、地域住民等とそれぞれの役割を確認しつつ、協力して実施する。

(9月1日「防災の日」における全国の防災訓練参加人員：約185万人)

4 訓練広報

- (1) 各地における訓練への参加を啓発するとともに、防災意識の高揚を図るため、ポスターをJR・私鉄等の主要な駅及び車内等で掲示し、広報を展開中
- (2) インターネットで、総合防災訓練実施状況の情報を提供

5 本年度における訓練の特色

- (1) 新官邸の運用開始後、内閣総理大臣をはじめ全閣僚が参加して行う初めての訓練である。
- (2) 東海地震の発生に至るプロセスには多様な想定があり得るため、今回の東海地震対応訓練においては、判定会招集連絡報が発せられてから2日後に地震予知情報の報告、警戒宣言の発表、地震警戒本部会議、更には発災後の緊急災害対策本部会議と繋がる一連の流れとして訓練を実施する。
- (3) 地震防災対策強化地域の見直しに伴い、本年度は愛知県に政府担当官として内閣府大臣政務官以下を派遣する。

(連絡先)

内閣府(防災)

03-3501-5695(直通)

参事官(災害応急対策担当) 岩田
企画官 春田

平成14年度総合防災訓練に係る参考資料

- 1 総合防災訓練の実績
- 2 訓練参加人員等について
- 3 東海地震対応訓練フローチャート
- 4 東海地震対応訓練時間計画
- 5 南関東直下の地震対応訓練フローチャート
- 6 南関東直下の地震対応訓練時間計画
- 7 内閣総理大臣行動予定（概要）
- 8 総合防災訓練システム構成図

総合防災訓練の実績

平成14年度の訓練は、昭和46年度の「震災対策通信訓練」開始以降32回目

「大規模地震対策特別措置法」に基づく東海地震を想定した訓練としては、昭和54年度以降24回目

南関東地域直下の地震を想定した訓練としては、昭和58年度以降20回目

七都縣市合同防災訓練と連携しての訓練は、昭和55年度以降23回目

訓練参加人員等について

1 全国における防災訓練参加人員（概数）

(1) 平成14年度の参加人員

ア 47都道府県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,923千人

イ 防災週間中（8月30日～9月5日）の参加人員

47都道府県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,725千人

ウ 防災の日（9月1日）

47都道府県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,847千人

2 東海地震及び南関東地域直下の地震に係る訓練（防災の日）の参加人員

1都9県・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,676千人

（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）

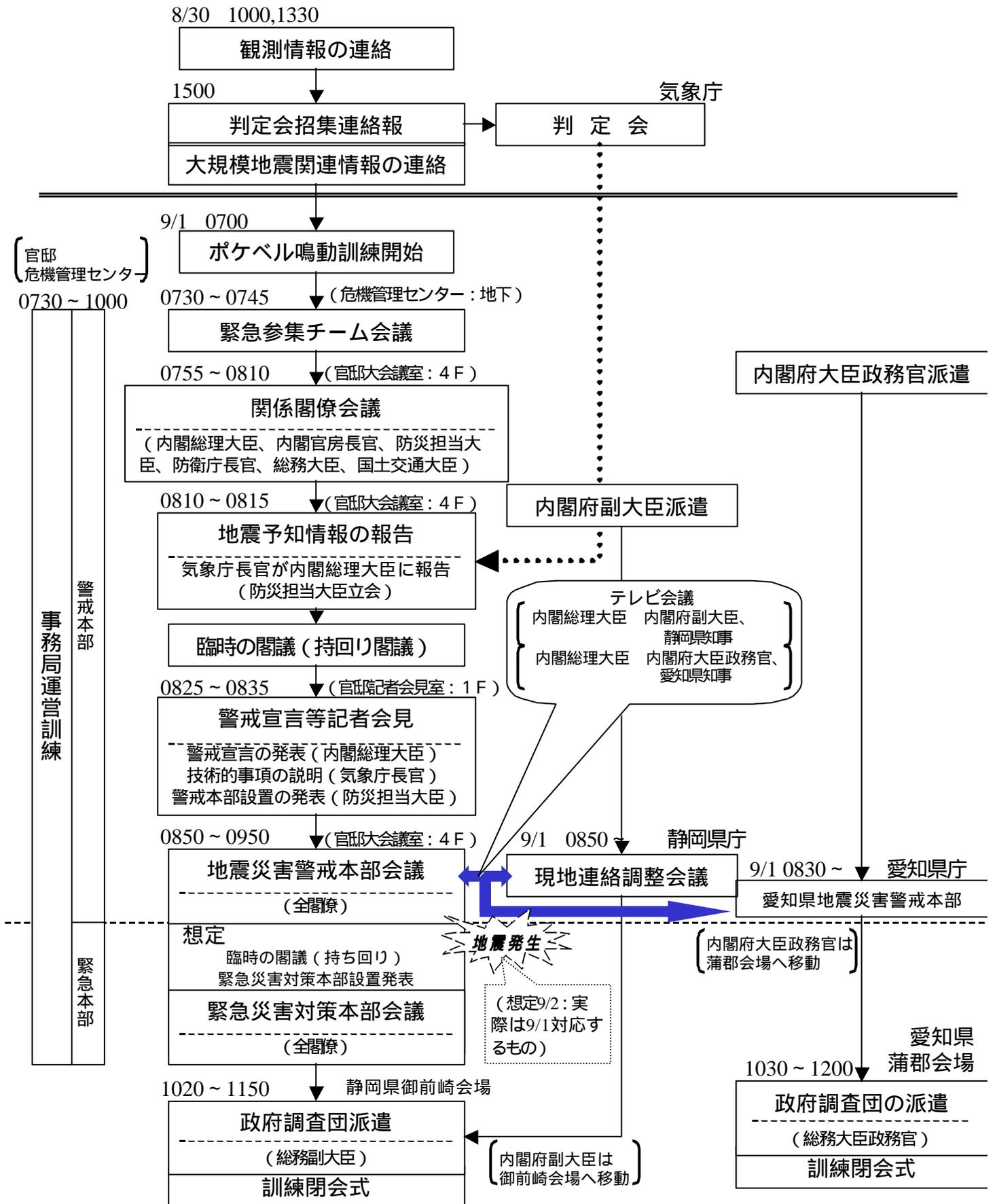
(1) 東海地震対応訓練・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,420千人

（7県：静岡県、神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県）

(2) 南関東地域直下の地震対応訓練・・・・・・・・・・・・・・・・ 426千人

（7都県市：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市）

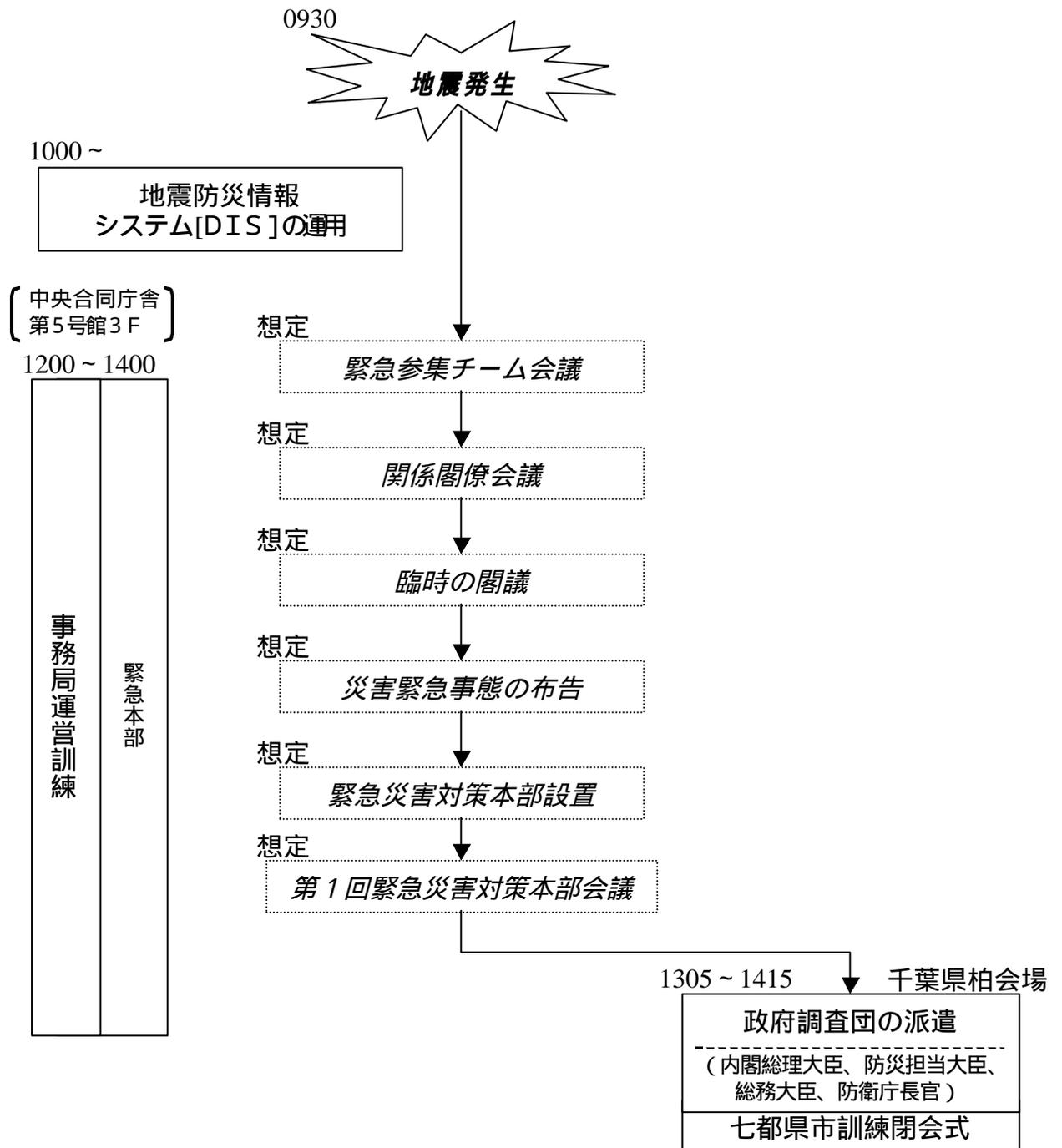
神奈川県の参加人員は、東海地震及び南関東地域直下の地震に係る訓練に重複



東海地震対応訓練計画

主な訓練項目	昨年度	14年度	実施概要等
8月30日(金)			
観測情報第1号 観測情報第2号 判定会招集連絡報		10:00 13:30 15:00	ホケベル鳴動(判定会委員パトカーで参集) 以後9/1まで開催継続と想定
緊急参集チーム会議 大規模地震関連情報第1号 情報先遣チーム派遣		想定 15:00 16:00 想定	内閣府情報先遣チーム静岡県庁へ派遣(実際は8/31に移動)
大規模地震関連情報第2号		20:00 想定	
8月31日(土)			
大規模地震関連情報第3号		20:00 想定	
9月01日(日)			
大規模地震関連情報第4号		05:00 想定	
ホケベル鳴動により参集し訓練開始		07:00	訓練開始の情報発信
緊急参集チーム会議 地下	想定	07:30 ~ 07:45	直ちに参集し会議開催
(事前説明)		07:55 ~ 08:00	内閣府より説明
関係閣僚会議 4F	想定	08:00 ~ 08:10	総理大臣、官房長官、防災担当大臣、防衛庁長官、総務大臣及び国土交通大臣が出席
地震予知情報の報告 4F	08:00 実 08:20	08:10 ~ 08:15	気象庁長官から内閣総理大臣に地震予知情報を報告、防災担当大臣立会い
臨時の閣議	想定	持回り	持回り閣議
警戒宣言等の広報 1F	08:30	08:25 ~ 08:35	1) 総理大臣による予知情報の内容、警戒宣言、国民への呼びかけ等の発表 2) 気象庁長官による地震予知情報の技術的事項の説明 3) 防災担当大臣による警戒本

大規模地震関連情報第5号 大規模地震関連情報第6号		08:30 08:50	部の設置の報告
(事前説明)		08:50 ~ 08:55	内閣府より説明
第1回地震災害警戒 本部会議	想定 09:10 ~ テレビ会議のみ	08:55 ~ 09:30	総理大臣以下全閣僚が参加 テレビ会議【官邸=各県庁】 (総理大臣、防災担当大臣=内閣府副大臣、静岡知事=内閣府政務官、愛知県知事)
地震発生(翌日想定) 震度速報、津波予報、その他地震・津波に関する情報 大規模地震関連情報第7号 (東海地震と判定)		09:30	
臨時の閣議(持回り)		想定	
緊急災害対策本部設置発表 1F	-	想定	総理大臣が発表し、官房長官、防災担当大臣等が立会い
(事前説明)	-	09:30 ~ 09:35	内閣府より説明
第1回緊急災害対策 本部会議 4F		09:35 ~ 09:50	総理大臣以下全閣僚が参加
現地連絡調整会議 現地	09:00 ~	08:50 ~	静岡県庁において内閣府副大臣、知事が出席
政府調査団の派遣 (静岡県)	10:00 ~ 熱海市	10:00 ~ 11:50 御前崎町	御前崎町訓練会場に、内閣府副大臣、総務副大臣を派遣
政府調査団の派遣 (愛知県)	熱海市	08:30 ~ 12:00 蒲郡市	愛知県庁及び蒲郡市訓練会場に内閣府政務官を派遣 蒲郡市訓練会場に総務省政務官を派遣
事務局運営訓練 1) 本部設置・運営訓練 2) 情報収集・伝達訓練 3) 広報に係る訓練 4) 広域応援訓練	08:30 ~ 10:30	07:30 ~ 10:00	政府職員が官邸危機管理センターにおいて実施 ・ 緊急参集チームから緊対本部会議まで ・ 地震被害早期評価システムの活用、中央防災無線の確保等 ・ 警戒宣言等国民への呼びかけ等 ・ 関係省庁と連携し実施



南関東地域直下地震対応訓練計画

主な訓練項目	昨年度	14年度	実施概要等
大規模地震発生 地震防災情報システムの運用	09:30	9:30 10:00	DIS(地震防災情報システム)を活用し被害状況の分析に役立てる
緊急参集チーム会議 関係閣僚会議 臨時の閣議 災害緊急事態の布告 緊急災害対策本部	10:00	以下 想定	
政府調査団の派遣	11:30 ~	13:00 ~ 14:15	政府調査団を千葉県柏市に派遣し、訓練視察、閉会式挨拶
事務局運営訓練 (緊急災害対策本部) 1) 医療搬送訓練 2) 情報収集・伝達処理訓練	想定	12:00 ~ 14:00	政府職員が「南関東地域の大規模震災時における広域医療搬送活動アクションプラン」に基づく医療搬送に関する訓練を、対象地方公共団体と連携し実施 ・中央防災無線網の確保、衛星通信装置等システムを活用して訓練会場にヘリテレ画像の送信など情報伝達等訓練を実施(千葉県と調整)

総合防災訓練システム構成図

